



おしじょう 忍城 ミュージアム通信

はるごう 春号 No.65

春の収蔵品展

幕末明治の絵画と行田

4月22日(土)~5月28日(日)

博物館には、行田にかかわるさまざまな資料が集まります。
そうした資料の中から、今回は江戸時代の終わりと明治
時代にかけてえがかれた、行田ゆかりの人物による美しい
絵画を中心に展示します。

郷土博物館の
新しいコレクションをおひろめ
ゆたかな文化をご覧ください!

益田 操 画
左「牡丹図」・右「花鳥図」
(当館蔵)



「幕末明治の行田」マメ知識

Q1.「幕末や明治」って、どんな時代?

A1.「幕末」は、それまで約260年間政治の中心
だった「江戸幕府」の「末」ごろ(終わるころ)です。
武士の時代が終わり、天皇を中心とする政府
ができた「明治時代」が始まります。
「藩」がなくなって「県」ができたり、くらしのしくみや
道具が変わったり……。
世の中が大きく動いた時代です。

Q2.そのころの忍藩・行田は?

A2. 幕末、忍藩のおとのさまは松平家。
房総半島や東京湾で、外国船を見張る役目
になったり、時代が変わるのにもなう騒動に
対応したりと大忙しでした。
明治時代になると、忍城はとりこわれ、行田
は城下町からミシンの音がひびく「足袋の町」へ
と変わっていきます。

開館時間 午前9時~午後4時30分 (入館は午後4時まで)

休館日 4月10・17・24・28日

5月8・15・22・26・29~31日

6月1・2・5・12・19・23・26日

7月3・10・18・24・31日

入館料 大人200円(団体160円) 大学・高校生100円(団体80円)
中・小学生50円(団体40円)

お問い合わせ Tel 048-554-5911

●次号は7月なかばごろに発行予定です●

令和5年4月7日発行

編集・発行 行田市郷土博物館

〒361-0052

行田市本丸17-23

ぎょうだしきょうどはくぶつかん 検索

キッズ ミュージアム

きょうど はくぶ かん
郷土博物館では、

みんなが楽しめる体験学習を
企画しています！

10分ほどでできる予約不要の「ちょこっと体験」
予約して少人数で取り組む「じっくり講座」
「忍城ミュージアム通信」や行田市HPで

お知らせします。

体験学習 ちょこっと体験

忍城 缶バッジをつくろう！

4/29
(土・祝)



どんな
バッジが
できるかな？

どんな絵にする？ 家紋や、展示資料など
忍城にちなんだオリジナルの缶バッジをつくろう！

【開催時間】 午前10時00分～11時30分
午後1時30分～3時00分
【定員】 午前・午後 各50名(予約なし)
【場所】 郷土博物館 講座室
【費用】 無料

※ 入館した方のみ1人各1回体験できます。
※ 状況により、整理券を配布します。



「丸に違い鷹の羽」

江戸時代180年間、
忍をおさめた阿部家の家紋。



「成田氏長 花押」

「忍城水攻め」の時の
忍城主 成田氏長の
「花押」(筆で書くサイン)



「関ヶ原合戦図屏風」

「天下分け目の大戦」をえがいた
びょうぶから有名な武将たちの
すがたを切り取りました。



「忍城 御三階やぐら」

江戸時代に建てられた
忍城のシンボル！



「丸に三つ引き」

「忍城水攻め」を戦った
成田家の家紋。



次回 企画展示室 予告！

夏のテーマ展は「描かれた忍城」

忍城のすがたは、いつ、どのように変わったのか？
お城の地図である「城絵図」を見ながらさぐってみます。

